

[illegible]

10月号の概要を音声と映像で1分47秒でまとめました。  
こちらをご覧ください。

T. MUROTANI

田中 敬祐



船の子供たちと第二回卒業式(昭和5年～45年開校)

## 東京水上小学校へ賭けた男たち

### 学校へ行けない子どもたちに光を

発刊に寄せて 田中敬祐

明治から昭和にかけて東京の発展を下支えしてきたのは、都内の川筋を往来する「船はしけ」という小船の群れでした。ただ船はいつも水路を移動するためそこで生活する子どもたちのほとんどは学校に行けません。

昭和5年、不就学児童のため京橋区(現中央区)月島の一角に「東京水上尋常小学校」が産声をあげました。学校に「行かない子たち」でなく、学校に「行けない子たち」のための学校です。水上生活者が運河や水路から姿を消してすでに半世紀。

本書はその水上小学校の航跡をたどり、昭和史の一コマとして記録に残そうと試みたものです。

(写真提供:東京都港湾振興協会・中央区立郷土資料館)

2025年3月 B5版 P187 写真22枚

電子図書でどなたでも無料で見られます。

(会員登録などはありません)

<https://x.gd/p24SH>



☆本書と同じ体裁でP.C、スマホ、タブレットから無料で購読が可能!!

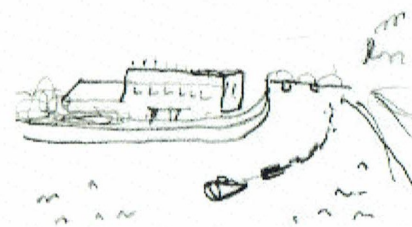
☆実際の『本』のご希望は、回覧用のご用意があります。

090\*4078\*4474 山川までご連絡ください。

## 土地の記憶発見!!

当初、たった80冊の自費出版で作った研究調査本は、関係各所や大学図書館などに献本されたのみで、一般の目に触れる機会は多くありませんでした。川の多い中央区や江東区で水に親しみながら子育てをしているお母さんたちも、誰も知らない水上生活者の事。

次世代を担う子ども達に残すべき記憶の発見になりました。発展途上の東京の下支えをしてきた水脈と地脈の上に、今があります。多くの方に目にしていきたい本です。



田中敬祐

(たなか けいすけ)

1944 年山形県生まれ、  
日大芸術学部放送学科卒。  
大宅壮一マスコミ塾 6 期生、  
フリーライター、日刊紙記者を  
経て貿易関連団体勤務。

〒343-0046 埼玉県越谷市弥栄町 3-43-173

TEL 048-979-0991/080-2085-1308

[jsc-tanaka@jcom.zaq.ne.jp](mailto:jsc-tanaka@jcom.zaq.ne.jp)



田中敬祐

インタビューは

こちらから

<https://x.gd/grUM0>



この本に関するの

お問い合わせは

下記、又は直接著者まで

youtube「シニアちゃんねる」  
Barbara/Yaeko Yamakawa  
mail: [nijirol116@gmail.com](mailto:nijirol116@gmail.com)  
090\*4078\*4474

シニアの夢を叶える お手伝いサービス